

マニラ空港-成田空港間での e-パスポートPKD実証実験の概要

2005年1月

経済産業省
日本貿易振興機構 (JETRO)
財団法人ニューメディア開発協会

1. PKD実証実験

日本政府の関係府省では、e-パスポート導入に向けた連携プロジェクトを実施中。経済産業省は、これらの活動の一環として、JETROのJFRONT(*1)事業の中で実験用e-パスポートを使ったPKD(*2)実証実験を行っている。

JFRONT事業では、ICAO(*3)の規定するPKDを試作して日本に構築し、フィリピン政府、中国杭州市、成田国際空港株式会社のご協力により、成田空港-マニラ空港間(1月11日～18日)、および成田空港-中国(杭州市)(1月11日～18日)でPKD実証実験を実施する。

PKDの基本的な仕様はICAOの策定したPKI-TR (Ver.1.1) に記載されているが、実際に構築するためには実装仕様を策定する必要がある。そのためJFRONT事業の中でPKD構築の為の実装仕様を策定し、「ICAOディレトリ仕様検討書」としてまとめた。また、PKDの試作機に海外各国から接続実験を可能とするように「実証実験PKD接続仕様」も用意した。「ICAOディレトリ仕様検討書」は以下のURLで公開している。

http://www.nmda.or.jp/epas/200411_pkd_spec_proposal-en.pdf

PKD実証実験への参加を、米国、オーストラリア、シンガポール等へ呼びかけている。

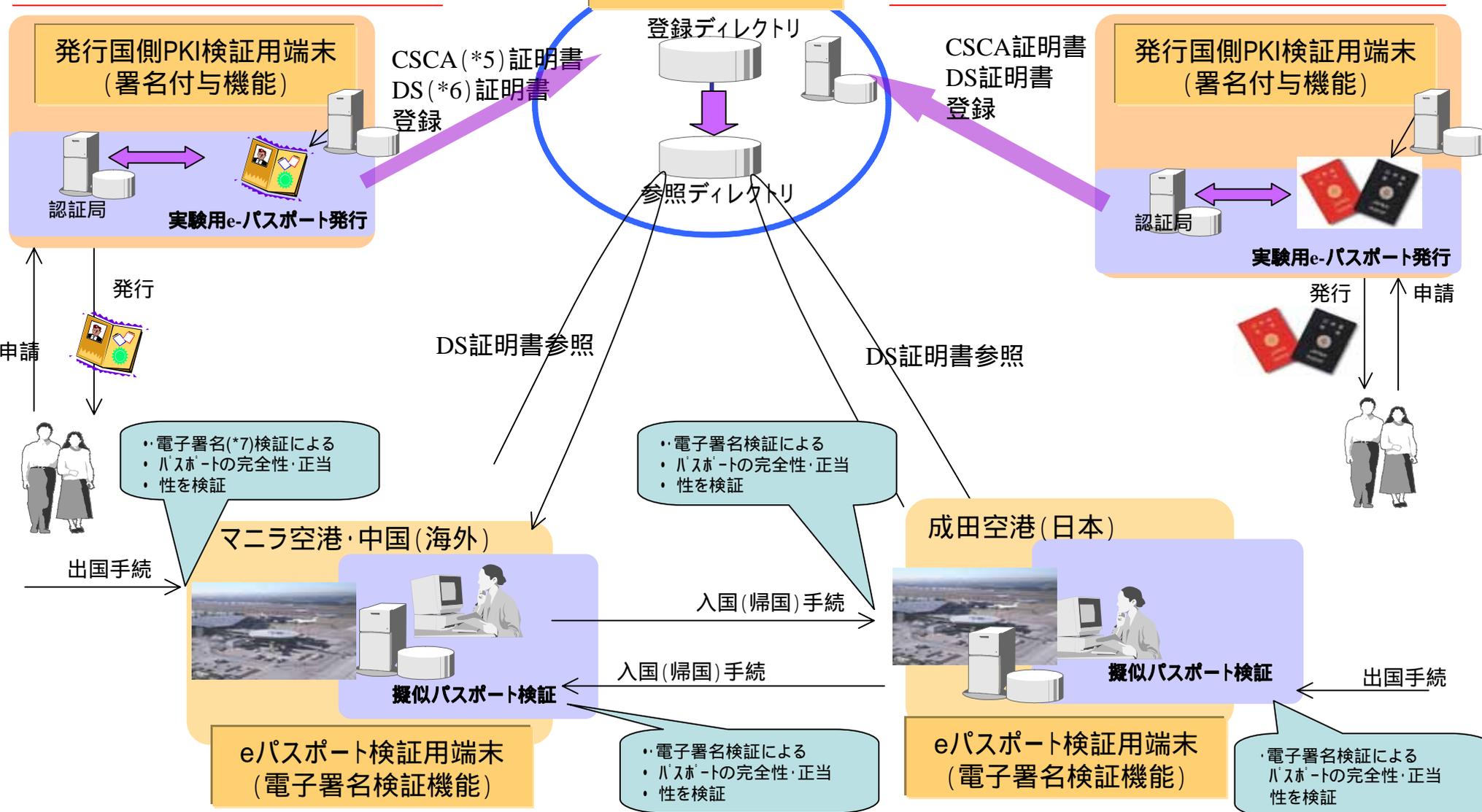
経済産業省は、PKI(*4)技術の推進の一環として、eパスポートのPKI技術の国際標準化を推進している。

2. PKD実証実験の全体像

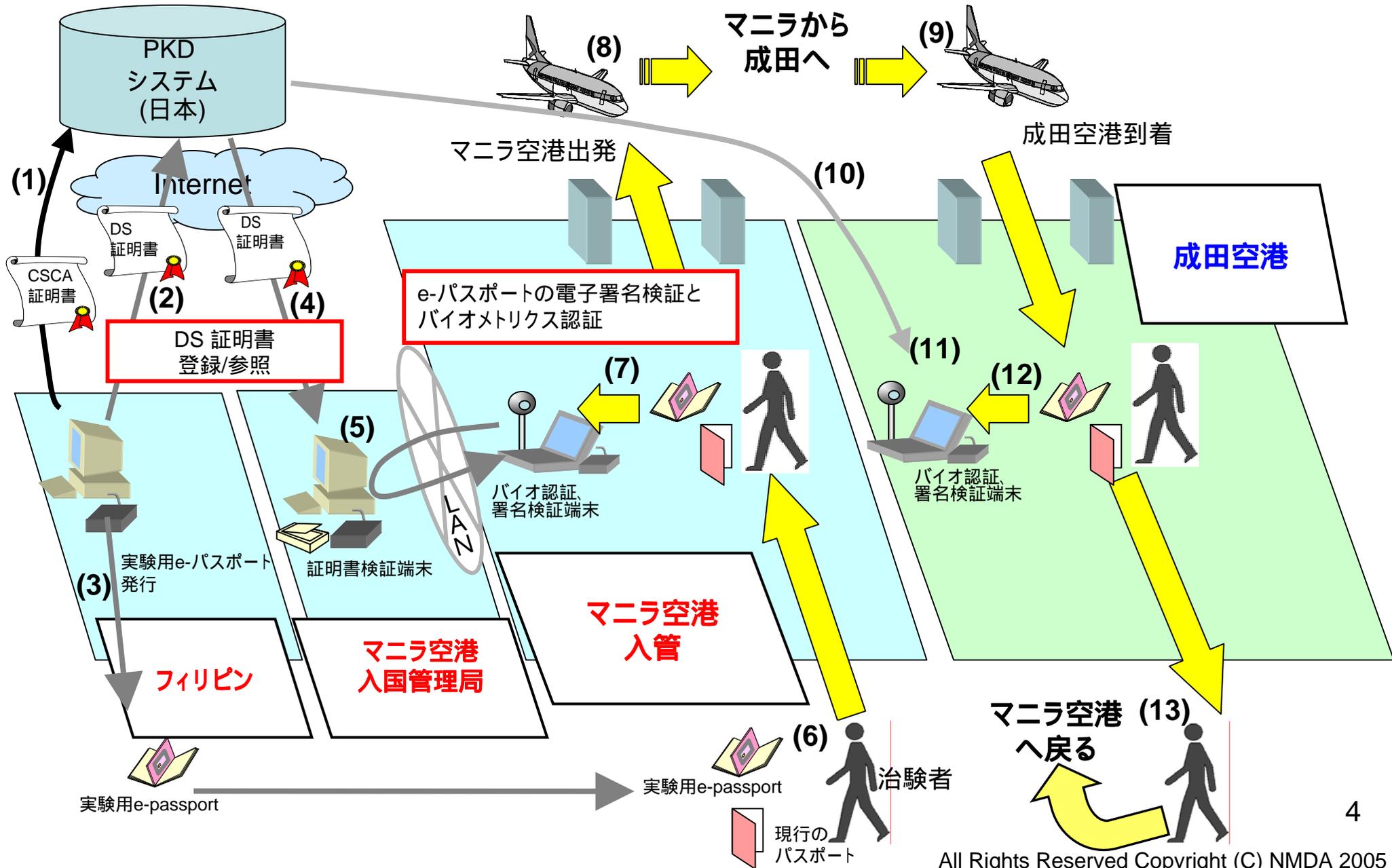
ICAOが基本的な仕様を策定

海外：フィリピン・中国

日本

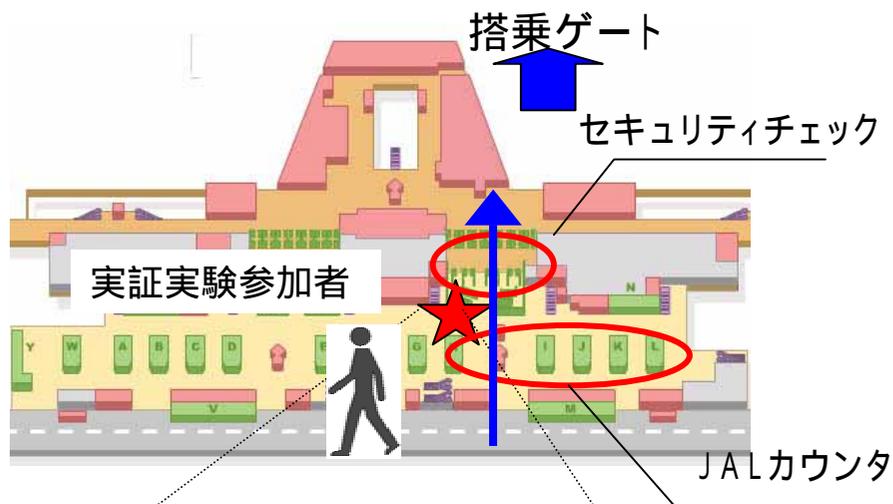


3. PKD実証実験のイメージ

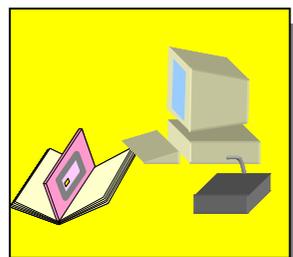
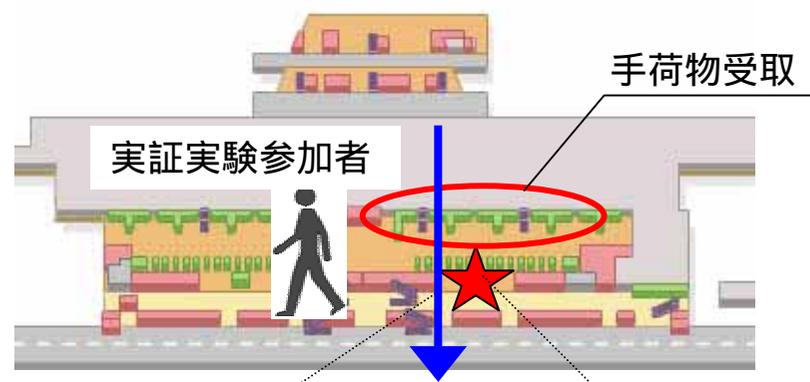


参考：成田空港でのPKD実験場所

出発(第2ターミナル3階)



到着(第2ターミナル1階)



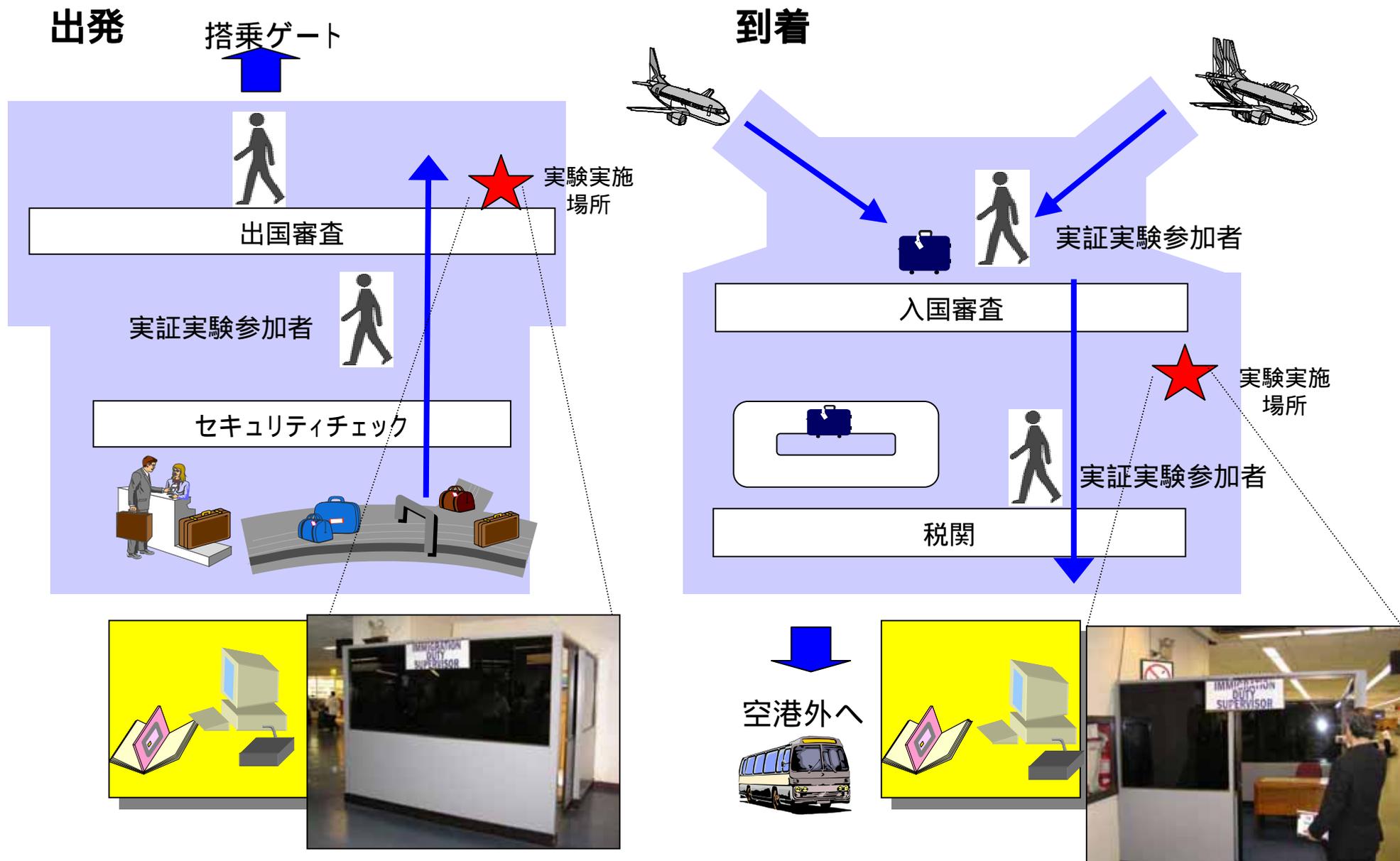
端末設置場所



空港外へ



参考：マニラ空港でのPKD実験場所



参考:用語集

- *1 JFRONT事業:先導的貿易投資環境整備事業
- *2 PKD: Public Key Directory
各国の認証局が発行した証明書を管理しているディレクトリである。
検証側はPKDから証明書をダウンロードして、検証を行う。
- *3 ICAO:(International Civil Aviation Organization)(国際民間航空機関)
eパスポートの仕様を策定している団体
- *4 PKI(Public Key Infrastructure)
認証局、ディレクトリサーバ、証明書を利用するユーザやシステムやアプリケーションで構成される
セキュリティ基盤。データの暗号化,電子署名などを実現できる。
- *5 CSCA証明書(Country Signing Certificate Authority証明書)
ルート証明書とも呼ばれる。
パスポートを発行した国を証明する証明書であり、各国毎に存在する。
パスポートが正しい発行国で発行されたものかを検証するために使用される。
検証において信頼点として扱われる証明書である。
- *6 DS証明書(Document Signer証明書)
パスポートに付与される電子署名を検証するための証明書である。
この証明書は各国のCSCAにより発行される。
検証側でパスポートが発行国から発行されたことを検証するために使用される。
- *7 電子署名
電子署名は、通信データの改ざん防止の為に使用される技術である。
一般的にRSA暗号方式による電子署名が使われる。